

長崎市民  
の皆さまへ

# がん検診を受けましょう

検診の種類	対象年齢	受診料（自己負担額）	受診間隔	受診方法等
肺がん検診	40 歳以上	(胸部X線) 400 円 (喀痰) 500 円 ※65 歳以上の方は無料 ※喀痰は医師が必要と認めた場合	年度に 1 回	直接、実施医療機関へ お問い合わせください。 (実施医療機関は、長崎市のホームページや長崎市生活便利ブック、広報ながさき 4 月特集号でお知らせしています。) ※ご不明な点は、 <b>健康づくり課</b> 電話 829-1154 へ。
胃がん検診	40 歳以上	(胃カメラ) 2,000 円 (バリウム) 2,000 円	年度に 1 回	
大腸がん検診	40 歳以上	(便潜血検査) 600 円	年度に 1 回	
乳がん検診	40 歳以上	(マンモグラフィ) 40 歳代 2,000 円 50 歳以上 1,600 円	2 年度に 1 回	
	30~39 歳	(エコー) 1,400 円	年度に 1 回	
子宮がん検診	20 歳以上	(頸部) 1,000 円 (頸部・体部) 1,700 円 ※体部は医師が必要と認めた場合	2 年度に 1 回	
前立腺がん検診	50 歳以上	無 料	年度に 1 回	健康づくり課へ事前のお申込みが必要です。

※次の方は、受診料が無料になります。受診の際に証明する書類をご持参ください。

- 1 後期高齢者医療被保険者
- 2 医療保険各法による高齢受給者
- 3 生活保護法による被保護世帯に属する方
- 4 中国残留邦人等支援法に基づく特定中国残留邦人などの方
- 5 市民税非課税世帯に属する方
- 6 がん検診無料クーポンの対象の方

私たち受けられますか？

職場検診には、がん検診が入っていません。

職場でがん検診を受ける機会がない方も、ご加入の健康保険の種類に関係なく受けられます。

個人あての通知が届いていませんが、がん検診を受けられますか？

長崎市に住民票がある対象年齢のかたは受けられます。実施している医療機関へ、直接お問い合わせください。

72 歳ですけど、受診料はかかりますか？

70 歳以上の方は、がん検診はすべて無料となります。高齢受給者証(国保の方は保険証)を、医療機関にご提示ください。

がん検診をご希望される方は、「長崎市のがん検診を受診したい」と医療機関に直接お申込みください。(検診によっては予約が必要です)

くわしくは 長崎市健康づくり課 ☎829-1154 へお尋ねください。

## <長崎市がん検診を受ける方法> ※すべて「予約制」になりました。

1. 医療機関を決めて、電話で予約する。

この時に、「長崎市のがん検診を受けたい」と伝える。

2. 医療機関に行き、がん検診を受ける。(保険証など身分証明書を持参する。)

3. 医療機関から結果説明を受ける。(1か月半程度かかる場合もあります。)

⇒結果が「要精密」となった場合は、必ず精密検査を受けましょう！！

\*お近くの公民館等で、集団による検診も行っています。(広報ながさきをご覧ください。)

### 【がんは、身近な病気です。】

がんは、日本人の死因第1位で、年間37万人以上のかたが亡くなられています。

生涯でがんと診断される確率は、2人に1人(男性65.5%、女性50.2%※)と言われます。

※国立がん研究センターがん統計2017年データより

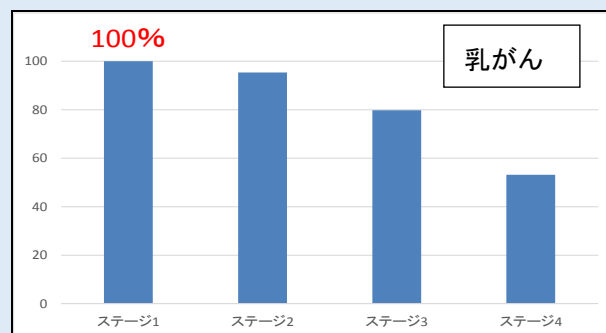
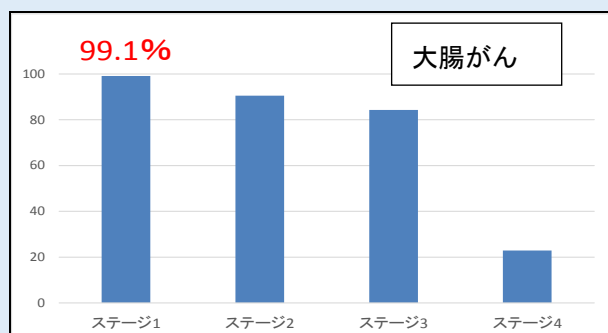
### 【早期発見で守れる命があります。】

がんは、初期段階ではほとんど自覚症状がありません。

からだに異常を感じたときは、すでに進行している場合もあります。

がん検診でがんが発見された場合、早期がんである割合が高いことがわかっています。

がんの臨床病期別5年相対生存率(2010~2011年診断例)



【国立がん研究センターがん統計'21より】

### 【がんになりやすい年代は?】

子宮頸がんは20歳代から、乳がんは30歳代から、その他のがんは40歳代から多くなります。

糖尿病や高血圧症、脂質異常症と同じように、「がんは生活習慣病」です。

日ごろの生活習慣(食事、運動、禁煙など)を見直して、がん予防に努めましょう。

がん検診に関するお問い合わせは・・・

長崎市健康づくり課 (電話 829-1154)



あなたの命と生活を守り、あなたを愛する人たちのためにも定期的ながん検診を受診しましょう